



## JR東日本輸送サービス労働組合

「すべての仲間のために」始まり、「すべての仲間と共に」共創する



▲ 2020年2月10日の結成大会の様子

私たちJR東日本輸送サービス労働組合（略称：輸送サービス労組）は、2020年2月10日に「すべての仲間のために」を合言葉に結成しました。

私たち輸送サービス労組は、JR東日本とそのグループ会社で働く仲間の労働組合で、組合員の「いのち」「雇用」「生活」を守り、労働条件の向上による「生活とこころの豊かさ」を実現すること。また、社会生活維持に必要な不可欠な労働者Ⅱエッ

センシヤルワーカーである私たち鉄道労働者の社会的地位の向上を実現すること。そして、組合員が不利益扱いはされることを許さず、すべての仲間のために「経営のチェック機能」を果たす真つ当な労働組合で在り続けることをめざしています。

私たちの仕事である鉄道は、まさに経験工学によって成り立っています。そのため、輸送サービス労組は、先達の積み上げた安全文化を維持・向上し、「鉄道安全」と「労働安全」の2つの安全を守る『安全第一』の企業風土と職場環境の実現に向けて取り組んでいます。

まずは、私たちが安全に安心して働ける職場であることが、利用者の皆さんへ安全に安心して快適に利用できる輸送サービスを提供するための土台となります。そのために、ヒューマンファクター（人間工学）に基づくフルプルーフ（誤操作防止）やフェイルセーフ（誤作動防止）といった安全対策を職場から提言しています。そして、事故や事象の責任を追及するのではなく、原因の究明に加え、原因に至るまでのマネジメント（職場風土・環境）に問題がなかったのかにメスを入れ、安全風土の確立をめざし、すべての仲間と共に取り組んでいます。



### <質問> 輸送サービス労組はどんなことをやってるの？

#### 〔安全・安心について〕

安全な鉄道の実現をめざし、JR東日本で発生した事故や輸送障害について、職場でその原因や要因を議論・分析した上で、団体交渉を通じて会社へ指摘し、是正を求めています。

#### 〔労働条件について〕

賃金をはじめとした労働条件の向上や労働環境の改善のため、職場での集会や団体交渉を取り組んでいます。

#### 〔企業倫理について〕

人を大切にするJR東日本をめざし、会社による組合員への労組ハラスメント（組合へ加入していることを理由とした差別や不当な扱い）を許さず、労働委員会や司法などの第三者機関を活用しています。

#### 〔地域連帯について〕

利用者の皆さんと一緒に良い鉄道を考えるため、地域でのイベントへ参加したり、地方ローカル線の実態調査をしたりしています。